

私のいちおし本 「絵本処方箋

著者 落合 恵子著



選者:内之浦銀河アリーナ 西薗

「暑さにうんざりしたら」・「ふかーい息をしたかったら」・「ちょっと煮詰まっ たら」…日々の生活の中に溢れるちょっとした悩みから、「ジェンダーを超えた かったら」・「孤立が苦しかったら」など誰かに言いづらい悩みまで…この本では、 様々な悩みや問題におすすめの絵本を、子どもの本の専門店「クレヨンハウス」 を経営している著者がエッセイを交えてセレクトしてくれます。

普段から絵本に慣れ親しんでいる子どもだけでなく、絵本を読む機会が少なく なった大人の方にも読んでいただきたい本となっております。

是非とも、こちらの本と併せて、「処方箋」として紹介されている絵本も読ん でいただきたいです。

今月の新刊 【銀河アリーナ図書室】

{一般}

ブラック・ショーマンと 名もなき町の殺人

東野 圭吾著

ほとんどの人が訪れたことのない平 凡で小さな町。寂れた観光地。ようや く射した希望の光をコロナが奪い、さら に殺人事件が発生。颯爽とあらわれた 黒い魔術師が知恵と仕掛けを駆使して、犯人と警察に挑む。



9990000 += 11:00

999 ひきのきょうだいの おやすみなさい

木村 研文

冬が近づいて、寒がりのかえる のお兄ちゃんは眠くてしかたありま

せん。元気に歩く弟たちの後ろから、背中を丸めてつ いていくうち、ヘビの穴で寝てしまって…。

その他の新刊

{一般}星ひとみの天星術

星ひとみ著

考えごとしたい旅 フィンランドとシナモンロール 益田 ミリ著

{児童}ジャレットと魔法のコイン あんびるやすこ作・絵

ねこのようしょくやさん KORIRI 作・絵

【文化センター図書室】

{一般}

希望の一滴 中村哲 アフガン最期の言葉 中村 哲著

治療よりも水と食料が必要だ。 1,600 本の井戸を掘り、65 万人の 命を支える用水路を建設した医師・

中村哲の活動を、彼の言葉と数々の写真で振り返る。



どろぼうねこのおやぶんさん

小松 申尚文 かのうかりん絵

町の商店街を縄張にしている猫は、 魚屋さんとは顔なじみ。あるとき電気屋 さんのテレビから「今日の天気は、あ



なたの町だけ晴のちさんま…」という天気予報が! 商売ができなくなると困った魚屋さんは、猫の助けを求め…。

その他の新刊

{一般}八月の銀の雪 伊与原 新著 お龍のいない夜 風野 真知雄著

{児童}おとのさま、まほうつかいになる 中川 ひろたか作 田中 六大絵 チコちゃんに叱られる ひとがペットをかうのはなぜ? 海老 克哉 文 オオシカ ケンイチ 絵